

超ワイドな高精細映像の撮影と上映を歪み・つなぎ目なく実現 メガビジョン株式会社

開発の経緯

- 平成14年日韓ワールドカップ開催時における総務省の日韓高速衛星通信実験が技術開発の最終検証の場となりました。

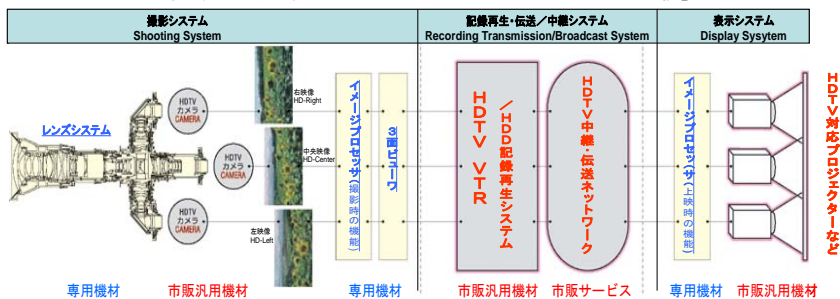
製品の特長

<製品名:MEGA VISION映像システム>

- ハイビジョン映像を横に3面分つなげた超ワイド高精細映像を、歪み・つなぎ目なく撮影・上映することを実現します。
- システム全体は、当社専用機材(最高峰の光学機材と最新のデジタル機材)と市販のハイビジョン対応機材の組合せによって構成されます。
- 1つの超高品位レンズから入射した映像は、左・中央・右部を担当する3つのカメラに分割された超ワイド映像として撮影され、各カメラからのハイビジョン映像出力を、3台のハイビジョンビデオシステムで同時に収録・中継・再生します。

■MEGA VISION システム概略図

—MEGA VISION専用機材と市販機材&サービスの組み合わせで「HDTV完全互換」を実現—



導入事例

- 平成15年末の日本サッカーミュージアムでの導入を経て、平成17年「愛・地球博」グローバルハウス内のレーザードリムシアターにて採用されました。
- またその後は、東京モーターショーでの自動車メーカーの映像シアタープレゼンテーション、東京競馬場の新ターフビジョンや電機メーカーショールームでの上映コンテンツなどにも利用されています。
- 現在は映像コンテンツ制作のMEGA VISION機材レンタルや撮影の請負がメインとなっていますが、常設施設向けの機材販売業務にも展開の予定です。

会社情報

企業名:メガビジョン株式会社

住所:東京都千代田区永田町2-17-4 笠松ビル

電話:03-3580-1523

資本金:5,000万円

事業概要:MEGA VISION映像システムの開発、設計、製造、販売、保守、レンタル、及びMEGA VISIONコンテンツの撮影、編集・加工、放送・中継・配信、流通、及びそれらに係る技術開発とその販売・ライセンス、MEGA VISION関連事業への出資、投資、合弁合資事業化

代表者:佐佐將行

URL:<http://www.megavision.co.jp/>

設立:平成14年5月

SBIR補助金等概要

SBIR補助金等名:先進技術型研究開発助成金(平成15年度、16年度)

交付機関:独立行政法人情報通信研究機構(NICT) <http://www.nict.go.jp/>

採択テーマ:メガビジョン商用遠望ズームレンズの研究開発(平成15年度、旧独立行政法人通信・放送機構)

メガビジョン商用リレーレンズの研究開発(平成16年度)